

ほーやん集会・前期児童生徒会認証式

広州日本人学校の公式キャラクター、“ほーやん”。「穂学」の“ほ”と「羊」の中国語読み“やん”をモチーフに、児童が考案しました。校内のさまざまな所に、“ほーやん”がいて、子どもたちを励ましたり、注意を促したりしています。

さて、本校では今年度から朝集会を「全校集会」と「ほーやん集会」の2つに分けて行っています。「全校集会」は、校長をはじめ教職員の話を聞く朝集会、一方、「ほーやん集会」は、児童生徒会役員や委員会を中心に子どもたちが自由な発想でつくっていく朝集会です。

5月8日の第1回ほーやん集会では、前期児童生徒会役員の認証式と、各委員会の委員長が前期の活動のめあてと活動内容の報告をしました。児童生徒会役員、委員長として前に立つ、立派な姿が見られました。小学部と中学部が合同で行う委員会活動は、中学生が“お兄さんやお姉さん”となり、リーダーとして学校を引っ張っていくことを意識する機会に、また、小学生にとっては、「あんな風になりたい。」と憧れの存在を見つける機会になっています。委員会活動を子どもたちが良い影響を与え合い、つながりを持つことのできる活動の場にしていきたいと考えています。

6月1日の第2回ほーやん集会では、児童生徒会役員から6月の生活目標進「進んでコミュニケーションをとろう」のお知らせと、体育委員会による活動発表がありました。体育委員の子どもたちが、「エンジョイ スポーツ」をテーマに、運動の大切さを劇で伝えました。見ていると体を動かしたくなる楽しい劇で、小学部も中学部も子どもたちみんなが一体となってジャンプし、笑顔で集会を終えることができました。

今後もどのようなほーやん集会を子どもたちがつくり上げていくのか、とても楽しみです。

